

# グループ紹介

地域に根ざした活動を行っているグループを紹介します。  
掲載を希望されるグループは議会事務局（TEL 820-5630）までご連絡ください。



～ 筆まつりに来られる方をおもてなし ～

筆まつり  
活動グループ

## 『野の花グループ』

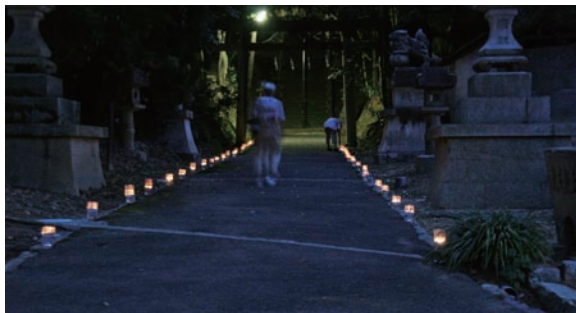


花を生けることが好きな人を中心とした「野の花グループ」。筆まつりの時期には、色々な人が集まって力を合わせます。活

まは、榊山神社近くの筆屋さんの庭先。15名余りの方が筆まつり用の花を生けています。できあがった花器は50器あまり。ふれあい館から神社までの沿道に飾られ、通る人の目を和ませてくれます。小さなものは会場に添えられ、「筆まつり」と彫られた器は、小さいながらもまつりを演出してくれます。



■花でもてなしを  
9月22日、町内では朝から筆まつりの準備が始まっています。



▲神社参道に灯されたロウソクの明かり

■前夜祭にて  
9月22日 午後6時半。  
神社から笛や太鼓の音が響き渡る中、薄暗い神社参道に、ほのかなロウソクの明かりが1つ、また1つ足元を照らし始めます。  
「最初は、暗くて危ないから何とかならないかねって話から。やってみるとすごく素敵で」と、グループ代表の梶山さん。  
明かりは全て手作り。竹やペットボトルを用い、保育園児にも製作をお願いしています。

### 問合せ先

梶山 栄江  
電話 8541-5837

「色んな方に協力してもらって、人との出会いの大切さを感じていますよ。」と梶山さん。  
花を寄付してくれる人、竹を切ってくれる人など、たくさんの方の支えがあります。  
また、梶山さん自身昨年は病に倒れ、満足な活動はできませんでしたが、グループ内で助け合うことで、無事やり遂げることができました。  
「いずれは、大書・花・光を用いて演出してみたい。ただ、人数が少し不足しているので、お手伝いいただける方を大募集です！」と梶山さん。興味ある方は、お気軽にご連絡ください。

### 出会いの大切さ



▲当日集まったグループの皆さん  
(中列右から3番目が梶山さん)

### あ と が き

円高も81円台に入ったりと、景気もなかなか良くならない最近、日本人2人がノーベル化学賞受賞の朗報が伝わりました。  
鈴木章さんの言葉は、「努力」していれば必ず報われる、そして周りに人の和があったから頑張られた。

根岸英一さんの言葉は、いくら才能があっても、それを生かす「夢」を持たなければ実現しない。  
今の子ども達にしっかりと伝えてあげたい。実践されてきた言葉だから重みがあります。

山野 千佳子

次の定例会は、  
**12月8日(水曜日)**  
開会を予定しています

議会だより題字  
**世木田江山さん**

表紙写真  
**運動会**  
(熊野第二小学校)